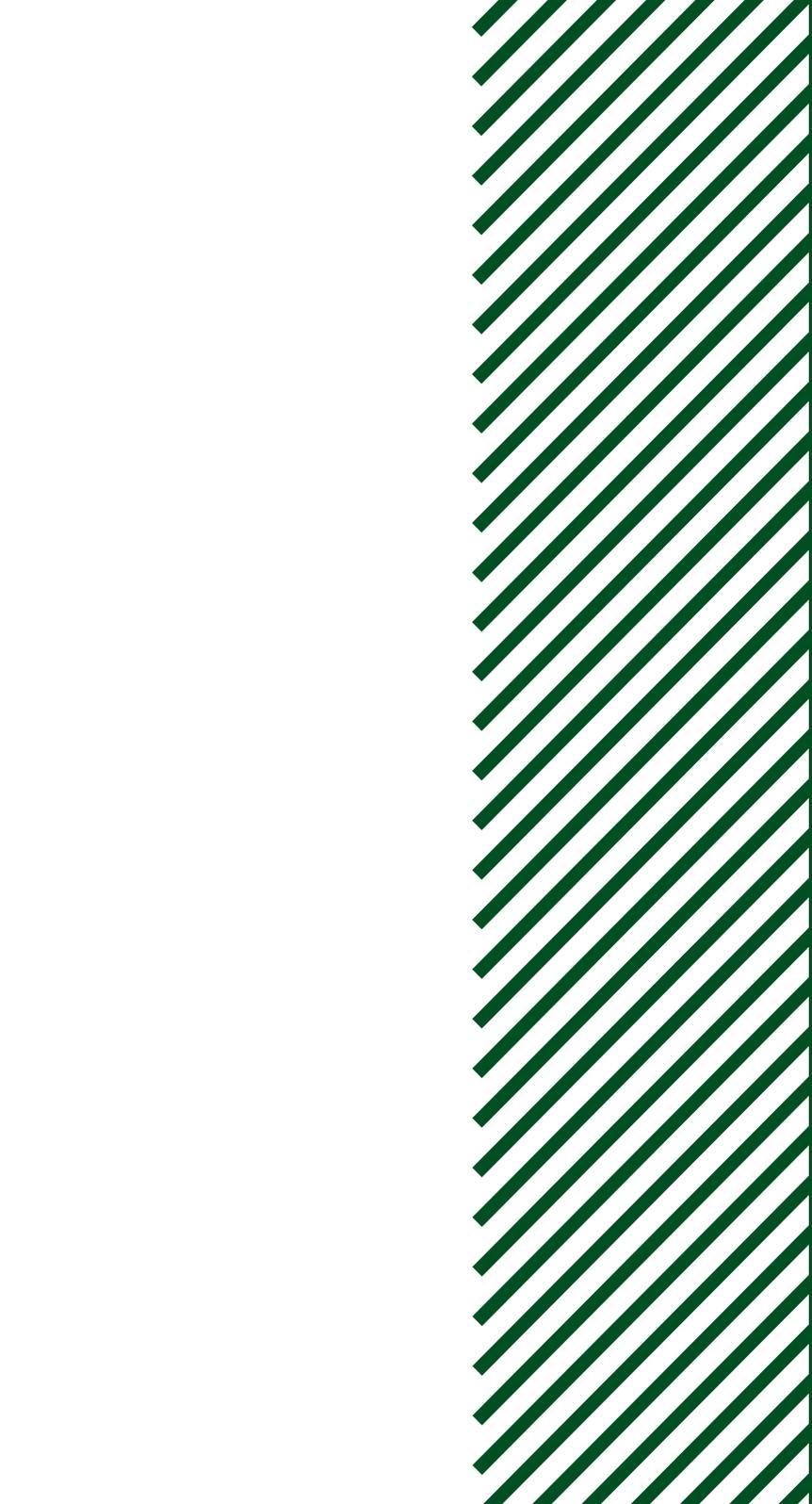


GROZ-BECKERT

行動規範





目次

マネジメントからのご挨拶	5
経営理念：Groz-Beckertの価値観	7
企業行動指針：Groz-Beckertにおける尊重の原則	8
職場における行動原則	11
ビジネスパートナーとの取引における行動原則	14
責任ある社会貢献活動のための行動原則	17
サポート・お問い合わせ先	18



マネジメントからのご挨拶

親愛なる従業員の皆さん

Groz-Beckertは、決して立ち止まることはありません。私たちは、未来を形作り、システマティックに会社を発展させていきます。私たちの使命は、生産の世界を前進させ、継続的に価値を創造することであり、それが私たちの原動力となっています。私たちの市場において、常に、精度、品質、イノベーションにおける先駆者であり、環境、社会、コーポレート・ガバナンス（企業統治）の分野で基準を設けています。

私たちのアプローチは、社会的、技術的、デジタル変化並びにより緊密な世界の融合によって形成されています。つまり、ファミリービジネスも自らの歴史や伝統に対する認識を失うことなく、21世紀においても発展し続けることを意味します。私たちの価値観は、すべての利害関係者間において透明かつ公正な協力関係を確立することを目標としており、成功の基盤となっています。

私たちは、経済的な成果だけではなく、設定された価値観に基づく原則によっても会社の成功を測定します。責任感を持って正しく行動し、法律と国際協定を遵守し、日々この様な姿勢を模範としています。私たちのコーポレート・ガバナンス（企業統治）の原則は、すべての従業員の行動指針として導いています。Groz-Beckertは、1852年創業以来、世界の至るところで、日々この様な姿勢を形成しています。

この行動規範は、この様なコミットメントを要約したものです。この行動規範は、従業員、管理職、同僚として日常的、プロフェッショナルに行動する際のガイドラインとなり、顧客、サプライヤー、パートナーとの取引における羅針盤としての役割を果たしています。

私たちの行動規範は、Groz-Beckertのすべての従業員、組織の全階層、世界の各国・地域で適用されます。同様に、ビジネスパートナーがGroz-Beckertの行動規範の原則に遵守することを期待しています。

Groz-Beckertでは、私たち全員が倫理的かつ正しく行動することにより、Groz-Beckertの認知度に大きく貢献するすることができます。この責任を果たすことが私たちの義務です。

Albstadt, 2022年6月



Hans-Jürgen Haug
Chief Executive Officer



Eric Schöller
Member of the Executive Board



Markus Settegast
Member of the Executive Board



企業理念: Groz-Beckertの価値観

Groz-Beckertの価値観は、1852年以降、時代とともに成長し、会社にしっかりと根付いており、すべての従業員に引き継がれています。当社の企業戦略は、未来の世代のために今日基礎を築くという原則に基づいています。これを達成するために、先見性と反省を持って行動し、継続的に付加価値を創造し、持続的な開発に努めています。当社の企業判断は、このコミットメントに照らして評価されなければなりません。

Groz-Beckertの価値観は、次の5つの原則から構成されています:

当社は常に、信頼性が高く、公正かつ協力的であり、品質を重視し、そして革新的であることです。

信頼性が高い

誠実であり、信頼性が高く、敬意に値する企業です。これにより、安全性と信頼性の高い環境が生まれます。

公正かつ協力的である

社会的な基本理念に基づいて、すべての従業員の成果を認識して昇進を促します。相互利益となる長期的な関係を築き、育成することを目標として、社内外の協力関係を構築しています。

品質を重視して

内部および外部サービスは、その受益者の目的を達成することを指向しています。すべての製品および外部のサービスの品質において、リーダーシップを発揮するよう努めています。

革新的に

新しい挑戦や変化に立ち向かうことができ、それらを思考や行動に取り入れることができます。

この様なGroz-Beckertの価値観は、すべての従業員に対するガイドラインとして設定されています。当社の価値観を無効とする、違反する、あるいは無視するような目的や方法を断固として拒否します。ここにある行動規範は、当社の価値を日常的相互作用交流における具体的な行動原則に置き換えたものです。この行動規範は、従業員および管理職が常に責任を持って行動し、Groz-Beckertの誠実さと共通の目標を維持するためのガイドラインとして機能します。



行動指針: Groz-Beckertにおける尊重の原則

当社の基本として:

当社は、法律 規則と人権を 尊重します。



全ての法律と法的基準を遵守することは、私たちにとって、最低限の要件です。グローバル企業として、私たちは、世界各国および国際社会の法的規制を尊重します。例えば、各国の法律、規則または慣習が国際的に適用される基準から逸脱している国等では、相反する要件や規範があるような場合、当社は、現地の法律がこれらと矛盾しない限りは、一般に認められている公認の国際基準を遵守します。私たちは、いかなる形態の汚職も許容せず、常に公正なビジネス慣習に努めます。

私たちは、国際連合の人権に関するすべての条約を尊重し、「ビジネスと人権に関する国連指導原則」を基準としています。Groz-Beckertにおける様々な種類の人権侵害、特に、就労と雇用の際の差別、児童

労働と奴隷的な状態並びに人権の遵守を擁護する人々に対する脅迫を拒否します。人権保護の義務を全く果たしていない国、または部分的にでも果たしていない国では、当社は、企業としてこれらの権利を保護する義務を負っていますが、それは政府が担うべき役割を引き受けることを意味するものではありません。

違法な行動は、当社の企業としての評価を損ないません。したがって、すべての従業員は、それぞれの担当分野で適用される社内外の規則および適用される法律に精通し、これを遵守することが求められています。違法な行動を行った従業員は、国家の刑事起訴の結果に直面することが予想されるだけでなく、Groz-Beckertに対しても責任を負わなくてはなりません。





職場における行動原則

十分に教育訓練され、資格を持ち、満足度が高い従業員、相互評価に基づく協力、そして、仕事に対するモチベーションとパフォーマンスは、当社の長期的な成功の基盤となるものです。当社は、従業員一人ひとりの個性を尊重し、企業内の多様性を促進し、個人の権利を尊重します。また、企業マネジメントは、公正で安全な労働環境を通して、積極的にすべての従業員の個々の成長を積極的に支援することを目標に掲げています。

平等と機会均等

寛容と尊敬を特徴とする雰囲気作りに貢献することは、Groz-Beckertの各人に課せられた課題です。その際に、当社は、すべての従業員に機会均等と個人の潜在的な可能性の促進を積極的に支援します。Groz-Beckertは、いかなる種類の差別、ハラスメント、身体的暴力、または虐めを拒否します。

すべての従業員は、関連する事例を管理職もしくはオフィサー（機会均等責任者）に報告するように求められています。会社は、この原則に違反する行為を刑法に基づき刑事告発し、雇用法/労働法に基づき措置を講じる権利を明示的に留保します。

マネジメント文化

当社の管理職は、自らの役割モデル機能を認識しています。管理職は、対等な立場で指導を行い、意思決定事項に従業員を積極的に関与させます。価値評価と是認を通して従業員を促進し、相互のフィードバックと対話の強化を図り、会社の様々なレベルを超えた建設的な共同作業を可能にすることが管理職の基本的な役割です。この様にして、企業の持続的な経済効率と従業員の高い満足度を伴う生産性がある職場環境が生み出されるのです。

私生活と仕事の調和

すべての従業員を個人的な生活条件に応じてサポートするために、企業マネジメント、現場管理職と従業員との話し合いを通じて、国と現場/拠点ごとに一般的な条件を作成し、最適化を図ります。

従業員代表と労働組合

企業マネジメントは、従業員代表と労働組合が存在する場合には敬意と信頼に基づいて彼らに協力します。建設的な話し合いを通じて、持続可能で実用的な解決策を実現しています。そのプロセスにおいて、当社は常に、会社の経済的、組織的、法的利益および義務と従業員の利益とのバランスを取ることを目指しています。

健康と福祉

職場における危険の回避と予防的な健康増進は、Groz-Beckertの重要な目標として掲げています。その際に、当社は、高い技術的な経営上の安全基準により、労働災害を根絶し、職業性疾病を防止することに努めています。当社の労働安全衛生のための企業全体のマネジメントシステム（ARGUS）は、安全な労働の日常に対して信頼できる大枠の条件を作り出し、個人の健康が占める高い価値を表しています。

当社のプロセスは、すべての従業員が毎日健康に出勤して、健康に帰宅することを原則としています。そのために、当社は技術的な措置を講じるか、それが不可能な場合には適切な保護具を提供しています。その際に、当社は、活動の長期間にわたる効果を従業員と一緒に分析し、（労働環境に関連させて）有効な環境の状況的予防と（個人に関連させて）行動的予防を促進し、継続的な改善を可能にする体制を確立しています。

Groz-Beckertにおける労働衛生促進には、健康と福祉を維持および促進するためのすべてのプロセスを取り入れています。当社は、効果的な予防と社会/職場復帰を目的とした現場/拠点ごとの固有プログラムを提供しています。健康上の苦痛を伴っている従業員に対しては、必要に応じて個人の特定ニーズに合わせて職場を調整するなど、個別にアドバイスや支援を提供します。



職場の安全性

当社は、当社の職場が当社の従業員、お客様並びに近隣の住民にとって安全であり、長期的なストレスが発生することがないよう配慮します。さらに当社は、例えば、労働災害、損害賠償請求、不正行為や損害に起因するビジネス上の取引関係の悪影響から会社を積極的に保護します。この目的のために当社は、当社の世界中の拠点におけるすべての本質的なリスク要因を特定し、評価し、最小限に抑えます。これに加えて、様々な関連するリスクのシナリオに対して、損害が発生した場合の影響を最小化するための措置計画が整備されています。更に、発生する可能性のある損害や危機に迅速かつ効率的に対応するために、責任とプロセスが定義された危機管理システムを導入しています。

ノウハウの保護

新しいアイデアや製品、発明やイノベーションにより、当社は市場での主導的地位を維持しています。そのため、当社は企業秘密の保持と保護に努めています。その際に、各人の知識は、当社のノウハウの重要な部分であり、それゆえに保護する価値があります。

当社はノウハウの機密性を認識しているため、権限のない者にノウハウを渡すことはなく、外部からの不正なアクセスからシステムティックに保護しています。とりわけ、公共スペースでは注意を払い、ビジネス情報および個人の情報の公開と保護に注意を払います。このことは、ビジネスやプライベートにおけるコミュニケーシ

ョン、ソーシャルメディア、出張、見本市、その他の公共の場において適用されますが、それだけに限定されるものではありません。Groz-Beckertにとって、ビジネスパートナーのノウハウも同様に保護することは当然のことです。また、必要に応じて、外部パートナーに秘密保持を義務付けるなど、相互信頼関係をあらゆる協力関係の基礎としています。

個人情報の取扱

当社は、データ保護をプライバシーに対する個人の権利として非常に重要視しています。このことから、多大な責任が生じます。しかし、デジタル変化によって、新しい事業分野、革新的なプロセス、コミュニケーションやモビリティの機会が開かれ、当社の従業員やビジネスパートナーに大きな付加価値がもたらされるため、データの収集や作成並びに保管や利用は避けられなくなります。

個人情報は、法律、規則および/または該当する個人の同意によって明示的に許可された範囲でのみ個人データを処理し、使用します。従業員とビジネスパートナーには、そのデータの取り扱いに関する適切な透明性並びにそのデータの利用に関する選択の可能性が保証されます。

このような基準の遵守は、Groz-Beckertでは、本社のデータ保護担当者、データ保護コーディネーターのサポートおよび目的に関連付けられたデータ保

護に対する厳格な制限により保証されます。

当社にデータを提供される方は、そのデータが権限のない者によるアクセスに対して安全であると信頼することができます。すべての従業員は、これが事実であることを確認し、この分野に関する適切な研修を受けています。

ソーシャルメディアおよびデジタルメディア

ソーシャルメディアプラットフォーム、インターネットフォーラム、ブログ、メッセージングサービスを利用する際には、当社は慎重に行動し、企業の機密情報または保護されている企業情報を開示することはありません。当社全体に適用されるソーシャルメディア・ガイドラインは、これに関する拘束力のある要件/基準を定めており、すべての従業員が遵守する必要があります。

エラー文化(ヒューマンエラー文化)

イノベーションは価値を創造する上で重要な視点であり、修正は持続的な開発において重要なステップです。企業として、また個人として、物事の改善を図り、新しい解決策を見出すために、成功した試みと失敗した試みの両方から日々学んでいます。このため、失敗もまた当社の日常業務の一部を構成しています。失敗を分析し、そこから新しいことを学び、回避可能な失敗を排除します。構造化された行動に基づいて、積極的に実験を行います。

したがって、Groz-Beckertのすべての管理職と従業員は、同僚として、オープンかつ自己批判的な方法で失敗に対処し、企業の更なる発展のために失敗を活用することが求められます。





ビジネスパートナーとの取引における行動原則

サプライヤーとパートナーの選択

当社は、業務上のパートナーにもこの行動規範を遵守し、例外なくプロフェッショナルに行動することを期待しています。これを保証するために、当社はビジネスパートナーを慎重に選択しています。サプライヤーには、多段階の資格認定プロセスにおいて、サプライヤーがGroz-Beckertの持続性の目標に従って行動しているか否か、また、労働安全、環境保護、人権に関する国内のおよび国際的な基準と法律を遵守しているか否かを問います。また、サプライヤーには、Groz-Beckertの製品を製造するための商品や材料が違法または非倫理的な方法で購入しないことを求めます。

ビジネスパートナーの選定を担当する従業員は、この点を考慮して、サプライヤーとの関係を継続的に見直す必要があります。これは、適切なリスク管理プロセスに基づいて行われ、従業員に対する定期的な研修も併せて実施されます。

守秘義務

相互信頼に基づく密な情報交換と情報の流れは、ビジネスパートナーとの協力関係の基礎となります。当社は、自社のノウハウやデータの機密性を認識しているため、ビジネスパートナーのノウハウやデータを同様に保護することは当然のことです。このために当社は、互いに信頼に満ちた共同作業に最大の価値を置いています。これと引き換えに、当社は相応しいレベルの機密

性を期待しています。法的要件は、当社とビジネスパートナーに対して、データ保護に関する高い基準を定めています。ビジネス関係におけるGroz-Beckertのノウハウを保護するために、これと同様な注意を当社は第三者に要求します。

公正な競争

取引関係を成功させるには、誠実で公正な対応が重要です。そのため、公平性は、Groz-Beckertの中核的な企業価値観の一部でもあります。品質とイノベーションによってお客様やビジネスパートナーに感銘を与えることは、当社が自らに課している要件であり、この原則に直接的に関連しています。それゆえに、当社は、社内外を問わずこの原則に従い、常に公正な競争を心がけています。

独占禁止法に違反する行為は、Groz-Beckertでは容認されるものではなく、徹底的に追跡、通知されます。そのため、すべての従業員がそれぞれの地域に適用される規則について研修を受けています。

贈収賄と汚職

Groz-Beckertは、いかなる種類の汚職とも関わりを持ちません。当社は、ビジネスパートナーを個人的な利益供与によるものではなく、当社の製品とサービスによって感銘を与えます。また、賄賂を受け取ったり、会社での地位を利用したりすることも断じて許可しません。通常の業務活動と適切な金額の範囲内でビジネスパートナーとの取

引における贈り物並びに接待は認められています。ただし、原則として、贈与者であるか受贈者であるかに関わらず、それにより不当な影響を及ぼすようなことは絶対に避ける必要があります。これは割引や特典にも適用されます。

当社からの贈答品は常に適切な範囲内のものであり、決してビジネスパートナーに影響を及ぼすことを目的としたものではありません。同様に、ビジネスパートナーからの贈答品や接待は、当社の行動に影響を及ぼすものでありません。当社の決定は常に合理的な根拠に基づくものであり、いかなる贈答品の授受によって左右されるものではありません。贈答品が、当社に影響を及ぼすと考えられる場合は、当社はそれを拒否します。

利益相反

個人の利益が当社のプロフェッショナルな判断力に矛盾するような状況が考えられる場合、管理職は高い透明性をもって早期に利益相反についての情報提供を得て、協力して今後の行動方針措置を明らかにすることが重要です。

マネーロンダリングの防止

マネーロンダリングとは、違法に生成された資金もしくは違法に取得した資産を合法的な金融サイクルおよび経済サイクルに導入する手順を指します。当社は、マネーロンダリング防止法を遵守し、犯罪、または違法に取得した資産を隠蔽または統合するための取引に関与しません。







責任ある社会貢献活動のための行動原則

Groz-Beckertでは、社会的責任と企業の成功は互いに連携しています。

地球環境保護と資源保護

Groz-Beckertは、現在および未来の世代のために、生命にとって価値のある生態学的条件を維持するという目標に日々取り組んでいます。この目的のために、当社は持続可能性目標の設定や温室効果ガス排出量と資源消費削減に向けた積極的な戦略に取り組んでいます。そのため当社は、企業環境全体における持続的な業務活動の中核として、責任ある環境とエネルギーのバランスシートを実現するよう努めています。

継続的な最適化を達成するために、すべての技術的・組織的プロセスを更に発展させることを常に重要視しています。これにより、材料の使用量を削減し、効果的なエネルギー節約を実現し、電力とエネルギーミックスに占める再生可能エネルギーの割合を高めています。また、社内外のプロセス計画、材料やサプライヤーの選定、製品やサービスの開発など、サプライチェーンとバリューチェーン全体にわたって継続的な改善に努めています。

また、Groz-Beckertは、社内外のプロセス計画、原材料やサプライヤーの選定、または製品やサービスの開

発においてもサプライチェーンおよびバリューチェーン全体を通して継続的な改善を図ります。長期的には、Groz-Beckertは、資源や原材料の一貫した再利用、並びにあらゆるエネルギーポテンシャルの持続可能な開発を通じて、環境への悪影響を広範囲に除外する循環型経済へ移行する予定です。

寄付とスポンサー

Groz-Beckertでは、社会的責任と企業の成功は互いに連携しています。当社は、地域に根ざした活動を基本としています。その際に、地域の社会参加に対する端緒を追究します。これは、各拠点が独自にその地方と地域のイニシアティブを支援することを意味します。つまり、個人への資金提供は行いません。選定に際しては、その活動が社会の開発を促進するものであることを確認しています。当社は、教育と科学、芸術と文化または慈善目的などの社会的なテーマに焦点を当てたイニシアティブを支援しています。

寄付は、NPO法人として認められた団体に限られます。寄付の際には、いかなる経済的な目的を追求するものではなく、代償を期待するものでもありません。これに対して、スポンサー活動は、

企業の一般的な認知度を高めることを目的としています。このスポンサー活動は、契約によって合意されたサービスとトレードオフが基本としています。拘束力のあるスポンサーシップ・ガイドラインは、この分野における当社の企業原則の遵守を保証するものです。

ボランティアの社会参加

ボランティアの社会活動は、社会が機能するための重要な柱となっています。その際には、当社の従業員によるボランティア活動への参加を支援し、促進することで、この分野における当社の企業としての責任を担います。その活動が、社会的目的であるか、慈善的目的であるかは、当社にとって相違ありません。



サポート・お問い合わせ先

Groz-Beckertのすべての従業員は、日々の交流の中で責任を持ち、改善の必要性があれば率直に対処することが求められます。

本行動規範は、想定されるすべての状況並びに疑問点が素描できているわけではありません。従って、ここに示された行動原則は、常に注意深く、分別を持って、誠実に行動するという各個人の責任も強調しています。すべての従業員は、行動原則の内容または解釈に質問がある場合にはいつでも管理職に問い合わせ、懸念事項に関し経営陣に率直に表明し、困難な状況にある場合には助言を求めることができます。すべての管理職は、これに対して従業員に行動規範について情報提供し、行動規範が理解され、遵守されていることを確認する義務が課せられています。

すべての従業員は、ここに要約されている規則に対する違反行為（違反が疑われる行為）がある

場合、管理職または直接マネジメントに連絡することが要請されています。更に、内部告発プラットフォーム「tell us」、またはメールアドレス tell.us@groz-beckert.com を利用して違反行為を報告することも可能です。この場合、報告は厳しく極秘に取り扱われます。違反行為の報告はすべて詳細に調査され、違法/不正行為が立された場合には、適切に処罰されます。従業員は、管理職またはそれぞれの分野やテーマの担当者（例えば、データ保護責任者、機会均等責任者、情報セキュリティ責任者、環境責任者）、もしくは法務部門に違反行為または違反行為が疑われる事例について情報提供した場合、いかなる不利益も恐れる必要はありません。担当責任者窓口は、コンプライアンス・ガイドラインに記載されています。



Groz-Beckert KG

Parkweg 2

72458 Albstadt, ドイツ

電話 +49 7431 10-0

ファックス +49 7431 10-2777

contact@groz-beckert.com

www.groz-beckert.com

製品の図は実際の寸法に即して縮小されたものではなく、分かりやすいよう参考のために図示したものです。そのため、図の寸法は実際の製品と異なります。

TM = Groz-Beckertは、製品表示のための記号を使用して、この記号に該当する権利を留保します。

® = Groz-Beckert企業グループの登録商標。

© = 本出版物は著作権により保護されています。

Groz-Beckertは、特にGroz-Beckertの明示的な書面による許可無く行われる複製、編集、翻訳、配布に対して法的措置を取る権利を留保します。

GROZ-BECKERT

JAN 04, 2023

